



大見山から諏訪湖を望む

諏訪
森林組合
だより



ミツハツツシ (ツツジ科)

発行

諏訪森林組合

茅野市宮川 4392-1

TEL 0266-73-2350

FAX 0266-73-2363

e-mail

swsinrin@po22.lcvne.jp

永明社印刷所

令和5年(2023年)6月10日発行

- 第41回通常総代会開催……………(2)
- 令和4年度事業報告……………(3)
- 令和4年度収支決算報告……………(4)
- 令和5年度事業計画……………(5)
- 不適正事案のお詫び・令和5年度職員体制…(6)
- 新入職員紹介……………(7)
- 長野県森林づくり県民税の継続について……(8)



第41回通常総代会開催

諏訪森林組合第四十一回通常総代会を、令和五年三月二十九日茅野市役所にて開催いたしました。

第三十八回〜四十回の総代会は、新型コロナウイルスの影響により、関係者に限つての開催となりましたが、今回は、コロナ対策も緩和

されつつある社会情勢に従う形で、従来通り、圏域の県議の皆様、南信森林管理所長、諏訪地域振興局

林務課長、県森連南信木材センター所長始め、日頃たいへんお世話になつております各行政の課長

方多数のご出席をいただきました。当日は、役員十二名、総代の本人出席二十八名・書面議決者百二十

十二名・委任状十一名の計百六十一名の出席でした。

議長に下諏訪地区総代の小松直人様を選出いただき議事に入りま

した。一号議案から九号議案と附帯決議の全議案すべてを承認していただきました。

その後職員二名の永年勤続表彰があり、総代会を終了いたしました。

◎組合員の皆様へ

次のような場合には、必ず手続きを行うようにしましょう。

▼組合員名義・所有面積・住所等に変更が生じた場合。

組合へ変更手続き書類の提出が必要となります。

▼組合を脱退される場合
組合へ脱退届書類の提出が必要となります。

※本年度で組合を脱退される方は、**十一月末日が提出期限**となりますのでご注意ください。

各種届出書は組合にございますので、お申し出ください。

ご不明な点は、組合庶務係までお問合せください。



永年勤続被表彰対象者

職名	氏名	勤続年数
◎総合職員 総務課 課長補佐	猿谷 稔	30年
◎技能職員 業務課 技能職員班長	大野 健一	25年



事業報告

主要な事業活動の内容

令和四年度、当組合の運営に対し、組合員の皆様、行政各位、他関係の皆様から多大なご協力、ご指導を頂きましたことに心から感謝を申し上げます。

そうした中で本年は上部組織から再委託を受けている「森林保険事務」に関し、組合内部で不適正事案が発生したことは、組合員の皆様始め、組合内外の関係者の皆様に多大なご迷惑、ご心配をお掛けいたしました。心からお詫び申し上げます。

職員一丸となり事態の収束に努めましたところ、該当契約者様、又は関係者の皆様のご理解とご協力の下、争いもなく収束できましたこと改めて感謝申し上げます。

今後二度とこのような事案を起こさぬよう内部管理体制、組織改革を実施し、信頼を取り戻すべく精進して参ります。

さて、令和四年度の当組合の事業実績においては、ほとんどの部門に於いて昨年の実績を上回る成果を残すことができました。これには大きな要因の一つとして、昨年の夏季から秋季にかけて、カラマツを中心に合板工場等への引き合いが強く、かつて無いような高値での供給が出来

令和四年二月一日から
令和五年一月三十一日まで

たことが大きな要因の一つと考えられます。そのおかげで、森林所有者への還元も大きく組合としても好成績をもたらす要因となりました。

また、令和4年度の現場労働者の方向性として、従来の出来高制の技能職員に加え、総合職員と同じ勤務体系の現業職員を新たにづくり4名1班で稼働させることが出来ました。これは、組合の現場業務に対する1つの改革として捉え、森林整備・事業の進捗に大いなる期待を寄せています。

本年度は取扱実績として指導部門は、五九三〇千円(前年対比100%)、販売部門は、七七八八千円(前年対比118%)、森林整備部門で一三一、八九二千円(前年対比108%)で、全体で二一五七一〇千円(計画対比111%)となり、取扱量・取扱高共に増加に転じたこともあって、八三九八千円の当期剰余金を計上することができました。これには各位のご支援はもとより、社会情勢を含めて、役員一丸となつて業務に取り組んだ結果の表れと自負しております。

今年度の決算状況を基に、更に気を引き締めて、業務に取り組み、組合員皆様のご期待に応えられるよう進んでまいります。

総合貸借対照表

令和5年1月31日

資産の部			負債・資本の部		
科目	金額	説明	科目	金額	説明
資産の部			負債の部		
流動資産	円		流動負債	円	
現金	45,809	1月31日現在の手持現金	受託販売預り金	3,659,168	木材販売受託取扱預り分
預金	137,391,828	銀行・農協等普通・定期預金	買掛金	5,063,323	販、購買仕入れ代金
売掛金	2,596,288	販・購買の売掛金	未払金	7,918,945	事業・一般未払分
未収金	10,714,725	森林整備、造林補助金等の未収	未払法人税等	182,500	
棚卸資産	1,092,124	販売品、購買品の在庫	未払費用	0	
前払費用	73,720	車両リサイクル料	短期借入金	1,000,000	
短期貸付金	1,000,000	特用林産振興資金	前受金	4,533,913	事業代金前受分
立替金	12,355,562	造林事業経費等、トラック運賃	一般預り金	3,423,679	源泉税、職員社会保険料等
仮払金	1,478,422	森林整備事業費等	賦課金仮受金	1,614,440	
雑資産	0		仮受金	550,000	未竣工事業
			雑負債	0	
貸倒引当金	-124,277	売掛金～仮払金までについて			
流動資産合計	166,624,201		流動負債合計	27,945,968	
固定資産			固定負債		
有形固定資産			退職給付引当金	15,223,234	職員退職金
建物・構築物	263,415	事務所、保管庫等	役員退任慰労金引当金	1,266,000	役員退任慰労金
機械・車両・工器具	2,001,862	林業機械・組合車両等	固定負債合計	16,489,234	
有形固定資産合計	2,265,277		負債合計	44,435,202	
外部出資その他の資産			純資産の部		
外部出資			組合資本		
系統出資金	6,818,000	県森連、農林中金への出資	出資金	33,157,000	組合員 4,256人出資分
系統外出資金	792,500	農協、林業笠原造園への出資	利益剰余金		
外部出資合計	7,610,500		法定準備金	41,000,000	
外部出資その他の資産合計	7,610,500		その他利益剰余金		
			任意積立金	46,678,085	損失補填、施設建設積立
			当期末処分剰余金	10,606,865	当期及び前期繰越
			利益剰余金合計	98,284,950	
			資本準備金	622,826	
			組合員資本合計	98,907,776	
固定資産合計	9,875,777		純資産合計	132,064,776	
資産合計	176,499,978	流動資産、固定資産	負債・純資産合計	176,499,978	

令和4年度の収支決算書

部門別総損益

(単位：円)

部門	費用	金額	収益	金額	損益	
指導	指導費	1,808,850	賦課金	2,840,000		
	経営計画作成費 情報費	0 508,626	実費収入 指導補助金	0 3,090,000		
	計	2,317,476	計	5,930,000	3,612,524	
販売	販売品売上原価	23,598,915	販売品売上	48,409,097		
	販売運賃		販売手数料	4,158,050		
	販売雑費	7,191,205	販売雑収入			
	林産請負費	17,252,784	林産請負収入	25,320,750		
	計	48,042,904	計	77,887,897	29,844,993	
森林整備	森林整備費	64,226,181	森林整備収入	93,168,936		
	治山工事費	3,849,094	森林整備手数料	5,290,500		
			治山工事収入	5,120,000		
	計	68,075,275	計	103,579,436	35,504,161	
	利	調査費	547	調査収入	665,000	
		利用施設維持費	0	利用料	40,000	
		病虫害防除費	32,076	病虫害防除収入	475,411	
		実行費	0	実行費収入	114,000	
		利用雑費	19,340	造林補助金取扱手数料	702,546	
		緑の雇用育成費	2,227,930	森林保険手数料	116,457	
	計	2,279,893	計	2,186,220	2,019,741	
厚福生利	福利厚生雑費	0	福利厚生雑収入	0		
	計	0	計	0	0	
購	事業物資売上原価	18,679,981	事業物資売上	24,009,110		
	事業物資購買雑費	522,005	事業物資購買雑収入			
	計	19,201,986	計	24,009,110	4,807,124	
	買	生活物資売上原価	0	生活物資売上	0	0
生活物資購買雑費			生活物資購買雑収入	0		
計		0	計	0	0	
即	即売費	0	即売収入	0		
	計	19,201,986	計	24,009,110	4,807,124	
金融			林業改善資金取扱手数料	3,830		
	計		計	3,830	3,830	
	計	89,557,154	計	131,892,010	42,334,856	
	合計	139,917,534	合計	215,709,907	75,792,373	

注 受託販売取扱高 45,738 千円 受託造林取扱高 66,218 千円

令和4年度 剰余金処分案

科目	積算内訳	内訳	小計	合計
I 当期末処分剰余金				10,606,865
II 剰余金処分額				8,800,000
1. 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上			2,200,000
2. 任意積立金				6,600,000
(損失補填積立金)			1,100,000	
(施設建設積立金)			5,500,000	
III 次期繰越剰余金				1,806,865

注 1. 次期繰越剰余金中、教育情報資金は、550,000円である。



令和五年度事業計画

一、総括

長野県「森林づくり県民税」(森林税)の継続が決まりました。今までに無く「森林」に吹く風を強く感ずる中で、私共諏訪森林組合としてどう対応していくかが大きな課題になる一年となります。

間伐・保育の時代から主伐・再造林へと大きく様変わりする林業界に於いて芯の通った森林づくりが求められます。「伐採・利用・植栽・保育」という林業の基本でもある循環型の確立は元より社会的な地位の確立とも言うべき「脱炭素を目指すカーボンニュートラル」や「持続可能な開発目標(SDGs)」に貢献できる立場にある処からそれ等への取り組みを真摯に行つてまいります。

ここ数年来の大きな課題の一つとなっております。林業機械の導入に関しては今年をその基点の年と考え、段階的・計画的に進めて参るつもりです。総合職員と同じ職務体系の現業職員も4名1班集体で活動を始めており、素地は出来たと思つています。とは言え、技能職員の高齢化や自己都合退職などにより、絶対人数の減少は否めません。引き続き現業職員の求人募集も含め労務体制の強化に努めなくてはなりません。

当組合では「意欲と能力のある林業事業体」として組合員の皆さんの負託に応えられるよう、森林整備の提案や委託事業への取り組みの強化はもちろんです。五十年〜一〇〇年後の森林づくり、災害に強い山作りを目指しながら皆様に共に進んで参りたいと思つております。

引き続き安全講習を定期的に実施し、情報を共有しながら労働災害ゼロ職場を目指して進んで参ります。一重に諏訪圏域の林業の発展を念頭に役職員一同より一層努力していきますので、関係各位の更なるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

二、指導部門

1. 地域や行政機関の協力を得ながら説明会・講習会等を通じて組合員との意思疎通を図り、各種補助事業等を利用しての森林整備の必要性を啓発する。

2. 組合広報誌、ホームページ等を活用し、組合活動の情報発信を行うと共に、組合員ニーズの把握に努め、サービス向上に取り組みます

3. 団体、小、中学校等からの林業体験学習等の要望受け入れなどにより、森林整備の促進を普及啓発すると共に林業の担い手の育成に努めます。

4. 林業労働安全の推進と啓発活動を通じて、森林環境保全指導に努めます。

5. 森林病虫害(松くい虫等)・鳥獣被害対策についての指導等に努め、情報提供を行います。

三、販売部門

1. 「ウッドショック」など、木材販売に対するリスクに対応した取り組みを行います。

2. 協力事業体との連携を強固にし、素材丸太の販売経費削減に努め、計画的なベニヤ材及びバイオマス材の生産拡大に努め、販路の確保と有利販売に努めます。

3. 木育や林業普及活動を通じ、地域住民及び森林所有者へ木材利用の推

進を行います。

四、森林整備部門

森林整備・利用事業

1. 公共工事等入札には積極的に参加し、価格競争に対応して事業量確保に努めます。また、公共以外での事業の受注についても、積極的な対応を心がけます。

2. 森林整備事業の実行管理を強化する体制を整え、集約化施策の推進及び経営計画の樹立と併せ、組合員からの受託事業を主体的に行います。

3. 森林資源を若返らせ、森林の多面的機能がより発揮できる森林整備に努めます。

4. 森林経営管理制度や森林環境譲与税による事業に対応し、自治体との連携を図り事業推進に協力します。

5. 安定的な事業確保ができるよう営業活動を自主的に取組みます。

6. 市町村の公園管理・路肩草刈等、施設整備管理事業にも積極的に取組みます。

7. 管内の病虫害防除駆除(アメリカシロヒトリ等)の要望に応えられるよう努めます。

購買事業

1. 生活関連物資の斡旋、地域に適合したきこの種菌・造林用苗木の斡旋を図ります。

2. 組合広報紙に載せ購買物資(林業用機械・資材・シカネット等)の宣伝をすべく共に、納入業者と協力して各種イベント等に参加しPRに努めます。

3. 地球環境にやさしいストープ用木質ペレットのPRと販売促進を図ります。

4. 公共への緑化木の注文販売を行い、地域の緑化運動推進を図ります。

5. シスイエース・土木用杭丸太等の土木資材の販売促進を図ります。

福利厚生事業

1. 森林保険業務については不適正事案の反省を踏まえて、信頼回復できるように今後は適切な事務処理に努めてまいります。

2. 森林施業に併せ、森林災害に備えた森林保険への加入促進、継続加入契約の推進を図ります。

金融事業

1. 組合員等の林業経営に必要な資金について、各種制度資金の活用を図ります。

五、管理部門

役員一人ひとりの目標と経営意識を持つことで、役員間でのコミュニケーションを高め健全経営に努めます。

1. コンプライアンス態勢を強化し、法令遵守・社会倫理の尊重を徹底すると共に、組合員から信頼されるよう職員の資質向上に努めます。

2. 労働災害発生防止に向け、労働者の技術向上及び安全衛生の取組みを強化して、労働災害のない職場づくりを推進します。

3. 事務の効率化、経費の節減に努め、事務処理の改善を含め経営改善を図ります。

4. 健全な職場づくりのため、ハラスメントの防止、メンタルヘルスの対応、個人情報管理、情報セキュリティ対策に努めます。

5. 報告・連絡・相談を徹底し、役員間の情報共有を高めるよう努めます。

不適正事案のお詫び

当組合に於て、上部組織から再委託を受けている「森林保険事務」に關し、数年にわたり事務手続きを怠るといふ不適正事案が発生いたしました。

組合員の皆様、特に該当契約者の組合員様には誠に申し訳ございませんでした。心からお詫び申し上げます。

昨年(令和四年)十月末に事案が発覚いたしました。特に一部の組合員様からは保険料を預りながら「預り金」として未処理のままにしてしまつた事例もあり、大変なご迷惑とご心配をおかけしました。発覚後上部組織の指導もいただきながら、職員一丸となり事態の収束に努めてまいりました。幸いにも、該当組合員様のご理解とご協力の下、争い事にもならずに収めさせていただきました事に、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

この様な事案を長年見落していた内部体制の反省はもとより、二度と繰り返さぬよう、組織の改革を実施し、組合員の皆様の信頼を取り戻すべく精進してまいります。大いなる反省と固い決意の下、信頼いただける組合となるため、変らぬご支援、ご協力をお願いして、お詫びとご報告いたします。

令和5年度職員体制

所 属		氏 名
代表理事(代表理事組合長) 常勤役員		藤森 良隆
総 務 課	課 長	雨宮 一志
	課長補佐	猿谷 稔
	主事補	加納 由香

所 属		氏 名	
業 務 課	課 長	柿澤 肇	
	主査	諏訪市地区担当 県担当 小林 武文	
	主任	富士見町・原村 地区担当 国有林担当 武 大右	
	主事	岡谷市・下諏訪町 地区担当 小林 拓海	
	主事	茅野市地区担当 帯川 祐也	
	主事補	酒井浩二郎	
	作 業 班	技師長	小海真之介
		技師	小林 辰哉
		技師	北川 亮平
		技師	櫻井 秀司
	技手	菊池 大樹	

技能職員を募集しています

組合員の皆様のお知り合いで林業に興味のある方をご紹介下さい。

- 【仕事内容】 森林整備(草刈り・間伐ほか) 素材生産
- 【勤務地】 諏訪圏域の森林
- 【募集人員】 若干名 35歳までの方
(※キャリア形成のため省令3号イ)
- 【応募方法】 電話連絡の上、ハローワーク紹介状、履歴書及び職務経歴書をご送付下さい

TEL0266-73-2350 (担当:雨宮)

紹介 諏訪の巨木
休みました。

アメリカシロヒトリ発生の時期になりました



駆除

致します!

樹木の葉を

食い尽くされる前に...

年2回程度の駆除が
必要です

新入職員紹介



業務課 主事補
酒井 浩二郎

四月一日付けで諏訪森林組合に入社しました。酒井浩二郎と言います。

私は幼いころから自然が好きで、将来は自然に携われる仕事に就きたいと考え、高校卒業後、木曾にある長野県林業大学に進学しました。二年間の林業大学で実習や座学を通じて、何も知らなかった林業のことを少しずつ知ることができました。入社して約一か月、働くという事は大変だということを改めて実感しています。分からないことや慣れないことが多かったりして大変ではありますが、初めて経験することが多く新鮮で一日一日がとても早く過ぎていきます。今現在私は現場を持っていませんので、まず、最初の目標として、自分の現場を持ち、一人でも仕事をできるようになることを目指していきたいです。仕事をしていくうえで困難にあたる事もあるかと思えます。そのときは、学生のころからやっている野球で培った忍耐力を活かして乗り越えていきたいと思っています。

これから仕事をしていくうえで失敗やご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、先輩方のご指導のもと、頑張っていきたいと思えます。



総務課 主事補
加納 由香

この度、ご縁があり諏訪森林組合に入社致しました加納由香と申します。前職では建設業の営業事務をしております。組合で働き始めて三か月余り経ちますが、林業に対して全く無知な私には全てが新鮮で毎日充実した日々を送っております。そして林業が私たちの生活の中で大事な役割を担っている仕事だと学ぶことが出来ました。大事な役割とは、森林の伐採、植林をして土砂災害を防ぎ、地球温暖化を抑え健康な森林を維持し未来へ繋いでいくことです。国や自治体、また地域の方々と連携を取り合って豊かな森林の資源と財産を守ることが出来る職場で働くこととなり大変うれしく光栄に思うと共に感謝とやりがいを感じております。現在、私は総務課で会計業務を担当しております。関係書類をスピーディーに尚且つ正確に作成することを念頭に置き知識を深め経験を積んでいきたいと思えます。最後になりましたが、周りの方々への目配り気配り心配り言葉配りを大切にして皆様のお力になれるように誠心誠意務めて参りたいと思えますのでどうぞよろしくお願い致します。



長野県森林づくり県民税（森林税）が

5年間継続されます

森林づくり県民税の継続が決定しました。

長野県森林づくり県民税（森林税）が県議会での審議を経て、更なる継続が決定しました。

平成20年に導入されて以来、3期15年に加えて、4期目、5年の継続がされます。当初、さまざまな課題を抱える里山の森林整備を基本に、以降防災・減災を主眼とした森林づくりや、手入れの届いていない森林の間伐、あるいはライフラインの保守・河畔林の支障木の伐採・撤去などを中心に事業が実施されてきました。

いろいろな角度から過去の森林税における事業を検証し、パブリックコメントによる県民の皆さんの意見も聞く中での継続と思われると思います。

諏訪圏域に於いては、民有林（個人・団体系町村所有）が約8割を占め、その5割近くがカラマツの森林となっています。先人達が丹精込めて植林し、育てたカラマツの森。これまででは保育を主眼とした間伐が行われてきましたが、これからは「伐採・利用・植林・保育」を目的として、50〜100年の森林づくりが目的

とされます。先人の作り上げたカラマツを世に送り出し、山を若返らせる事は、2050カーボンニュートラルの実現にも寄与し林業としての大きな課題とも言えます。

主伐・再造林が大きなテーマとなるこれらの林業に於て、どのような森林作りを目的とするか、植林する樹種の選定に悩む所です。適地適木と考えれば先ずカラマツと考えられます。しかし、地球温暖化に加え、山地崩壊等の災害などを考えれば果たしてカラマツ一辺例も考えものです。針・広・混交林なども視野に入れた柔軟な発想が求められます。更に、林業に取り組む若い人材の確保や、生活環境に木を取り込む努力も必要かと考えられます。まだまだ課題の多い林業界ですが、私達、森林組合も職員の研鑽を積んだ上で、組合員の皆様の負託に応えられるよう、共に進んでまいります。



主成・再造林（5年目）



主成・再造林（1年目）